



道路管理の方法は

答 検討中



(上) 町道 (下) 大植線



問

坂本 伝一

道路保守管理の方法は。

答

町 長

本庁、池川管内は、作業班で、仁淀管内は道路維持費を計上し管理している。

問

坂 本

現在の方法で十分か。

答

町 長

庁内で統一すべきと検討している。

大 植 線

問

坂 本

生活道、産業道路として通行量の多い町道で、

路肩のブロックの基礎が洗い流され、危険な箇所があるが。

答

町 長

重要な路線と位置付けている。危険な箇所などは、早急に対応したい。

福祉センター

今一度説明を



答 断行はしない

問

野村 安夫

前回の、臨時議会の説明では、住民に理解できない点もあるので、今一度説明を求める。

答

保健福祉課長

南海沖地震や、多発している地震に対する強度が十分であれば、新築する必要はない。

福祉センター建設は、当初は町の総合的福祉の拠点として活用すべく計画したが、建設場所や規模は決定ではなく、断行は、決していない。

問

野 村

NTT跡地の福祉センター建築は、場所的、機能的に、全面的に反対だ。町財政の厳しい時、整地などに、何千万円も投入し建設するのはどうか。いき届いた計画を考えるべきだ。

答

町 長

社会福祉協議会との連携を密にし、議会とも協議を重ね、町有地や施設を有効活用、池川保健センターの活用も考慮し検討する。

ステージ

音響設備は十分か

答 徐々に改善

問 野村

池川コミセン、吾川中央公民館、仁淀多目的研修施設の音響設備、舞台装置は十分機能しているか、ステージの広さは十分か。

答 池川支所長

十分な設備と考えている。剣詩舞、日本舞踊の利用などにはスペースが狭く、継ぎ足しているが機能的には問題ない。音響施設も点検する。

答 教育長

昨春秋に、4階の音響設備は取り換え、機能しているが、舞台が狭く、照明が暗い。徐々に改善していく。

答 仁淀支所長

町内では面積、設備、内装とも十分な施設と思う。点検を日頃から十分に行い、利用者に迷惑をかけないよう配慮する。

問 野村

音響設備は十分でないと思う。舞台も狭い。設備を見直し、住民の生きがいの場所として提供してほしい。

答 教育長

行事、内容により、可能な対応をしていく。



▲ 仁淀多目的



▲ 池川コミセン



▲ 中央公民館

統合問題のアンケート結果は。
小学校の卒業生3人が
町外の中学校に入学する。
統合は避けて通れない。
生徒の減少によるクラブ
活動、教育に対しての競

問

岡田良成



中学統合は仁淀にしては

答 意見いろいろ**答**

教育長

争力、学校運営の問題の
考えを聞く。

アンケートは、直接的
に学校再編を問うのでは
なく、学校評価、学校全
体の教育問題に絡む評価
という見方で、自由記述
式で意見を聞いた。

回答の一例は、「部活
動も合同でしかできない
ため小中学校1校にする
と良い。」「現在の児童数
から予測できるなら、統
合に向け準備が必要では
ないか。」など。逆に反対
意見もあった。
家庭の教育方針で3人
が、市内の中学校に入学
した。

問

岡田

人口の減少を考え、10
年先の展望に立ち統合を
考えるべきだ。学校教育、
文化の里を仁淀地区、中
学校は仁淀中に統合する。
吾川地区は病院もある
ので、福祉の里づくりを
する。耐震性の立派な庁
舎があるため、本庁は池
川地区にもっていくべき。



仁淀中学校

無駄遣いはダメ

問 岡 田

財政は、無駄遣いしないように言ってきた。行政改革により当初予算は5年間で約8億円削減された。財政状況をどう認識し、本年度の予算編成に、心がけた点を問う。

答 総務課長

財政の健全化維持に努めているが厳しい状態で、合併支援措置のなくなる27年度までに、行財政のスリム化の実現が、問題である。

限られた予算で、地域経済の活性化、行財政の健全化、生活環境の充実、健康福祉の充実、子育て支援、教育環境の整備など積極的に取り組んでいる。

ソニア

一時金は仕方ないが

答 最後のチャンス

問 岡 田

経営破たんしており、一時金は仕方ないが、将来町民に負担させないようにすべきである。

答 町 長

設備など資産の有効活用が重要である。解散し清算すると、借入金など負債の支払いや国や県へ補助金返還、従業員の退職金の支払いなど、2億円余の資金が必要となる。検討会を設け、越知町、佐川町も含め議会の声を重視し、最後の機会だという腹づもりで臨みたい。

